

整理番号 F09391A1

発送番号 065500

発送日 平成15年 3月 4日 1 / 3

## 拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2001-329865
起案日	平成15年 2月25日
特許庁審査官	藤井 浩 8625 5E00
特許出願人代理人	志賀 正武 (外 1名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から3か月以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

## (請求項1) 引用例1

引用例1には、本願の請求項1記載の発明と同様に、空間上で手または指の動きを検出して、手または指の位置に該当する仮想キー位置の情報(本願の「手と指との位置に該当する情報」に相当)をコンピュータに対して入力する方法が記載されている。

## (請求項2、6-8) 引用例1、引用例2、引用例3

引用例1には、手または指の位置を仮想キーボードに表示し、手または指の位置に該当する仮想キー位置の情報(本願の「手と指との位置に該当する情報」に相当)をコンピュータに対して入力する方法が記載されている。

引用例2(第3頁上左欄第19行~上右欄第5行)には、手指の動きにより情報を入力する方法において、入力した情報の確認を、入力した手指に刺激や振動(本願の「圧力を発生させる」ことに相当)を返すことにより行う手段が記載されており、このような確認を引用例1記載のコンピュータに対して入力する方法に適用することは当業者が容易に想到し得ることであると認められる。

なお、仮想キーボード上に手の形を表示することは、引用例3に記載のように普通に知られていることに過ぎない。

(請求項3) 引用例1、引用例2、引用例3、引用例4

引用例1には、受音体をセンサとしているが、引用例4記載(第3図の加速度計302他を参照されたい)のような加速信号を発するセンサに替えることは当業者が容易に想到し得ることであると認められる。

(請求項4) 引用例1、引用例2、引用例3、引用例4

引用例1においては、無線により送受信されているが、有線とすることは適宜実施し得る程度のことに過ぎない。

(請求項5) 引用例1、引用例2、引用例3、引用例4

引用例4(図4スイッチ402参照)には、所定の機能(SHIFTキー等のような機能)を指定するスイッチを設ける手段が記載されており、このスイッチ手段を、引用例1記載のコンピュータに対して入力する方法に付加することは当業者が容易に想到し得ることであると認められる。

(請求項9-15) 引用例1、引用例2、引用例3、引用例5

引用例1には、手または指の位置を仮想キーボードに表示し、手または指の位置に該当する仮想キー位置の情報(本願の「手と指との位置に該当する情報」に相当)をコンピュータに対して入力する情報入力システムが記載されている。

引用例2(第3頁上左欄第19行~上右欄第5行)には、手指の動きにより情報を入力する方法において、入力した情報の確認を、入力した手指に刺激や振動(本願の「圧力を発生させる」ことに相当)を返すことにより行う手段が記載されており、このような確認を引用例1記載のコンピュータに対して入力する情報入力システムに適用することは当業者が容易に想到し得ることであると認められる。

なお、仮想キーボード上に手の形を表示することは、引用例3に記載のように普通に知られていることに過ぎない。

また、手または指に設けた入力装置を制御するプロセッサを手の甲に付けること、センサからの信号をアナログデジタル変換することは引用例5(段落【0018】、【0020】の記載参照)に記載されている。

(請求項16-18) 引用例1、引用例2、引用例3、引用例4、引用例5

引用例4(図4スイッチ402参照)には、所定の機能(SHIFTキー等のような機能)を指定するスイッチを設ける手段が記載されており、このスイッチ手段を、引用例1記載のコンピュータに情報を入力する情報入力システムに付加することは当業者が容易に想到し得ることであると認められる

また、引用例4には、指の所定節に入力のための機能部品(図1のセンサ134等)を設けることが記載されており、この指の所定節に上記所定の機能を指定

するスイッチを設けるようにすることは適宜実施し得る程度のことには過ぎない。

引用文献等一覧

1. 特開平4-7724号公報
2. 特開平2-15323号公報
3. 特開昭63-245708号公報
4. 国際公開第00/00883号パンフレット
5. 特開2000-321971号公報

-----  
先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野     IPC第7版   G06F     3/02   -   3/023  
                          DB名
- ・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

-----  
この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部インターフェイス

TEL. 03 (3581) 1101   内線3520

FAX. 03 (3580) 6907